

当院の再生医療について

【PRP療法とは】

PRP療法とは日本語で多血小板血漿（たけっしょうばんけっしょう）療法と言い、血液中の成分「血小板」の機能を利用した再生医療の一つです
血小板に豊富に含まれる成長因子などのタンパク質が組織の治癒を促進する働きがあることが知られています
PRP療法では、血液中から血小板を含む血液成分を濃縮し、痛みのある部位に注射することで、血小板が放出する成長因子により素子区の修復能力を一時的に高め、痛みや組織の回復を活性化させることが期待されています

【対象となる症状】

関節痛： 加齢や外傷による痛み
スポーツ障害： 肩や肘、膝、足の靭帯損傷、腱炎

【治療の流れ】

1. **初回診察:** 専門医による症状の確認と治療方針の説明
2. **血液採取:** 患者様の血液を必要量（15ml～60ml）採取
3. **PRPの準備:** 遠心分離により血小板を濃縮
4. **注射施術:** 患部にPRPを注入
5. **フォローアップ:** 治療後の経過観察と必要に応じた追加治療

【メリット】

ご自身の血液を使って調整するため拒絶反応のリスクが低く、安全性が高い
血小板が持つ成長因子の働きにより組織の再生を助け、痛みの軽減が期待出来ます

【デメリット】

PRP の注入部位に数日から1週間ほど、痛みや腫れなどの症状が出現する可能性
治療の効果、また効果が現れるまでの期間や持続期間に個人差があります

【費用】

治療は自由診療となります
地方厚生局に再生医療等提供計画を提出し受理されておりますが
健康保険の適用は認められていません

1部位： 60,000円 ～ 198,000円（税込）

